

「旧北上川河口かわまちづくり検討会」および「第2回市民部会」 について

《市長コメント》

「旧北上川河口かわまちづくり検討会」および「第2回市民部会」の開催について、ご説明いたします。

はじめに、石巻市と国土交通省北上川下流河川事務所では、東日本大震災で甚大な被害を受けた旧北上川河口部とその周辺市街地の復興にあたりまして、まちづくりと連携して、安全・安心で、人々が賑わい、憩いの場となる水辺空間の整備を目指した「かわまちづくり」を進めています。

具体的な水辺デザインに向けたその取り組みは平成25年度から始まり、有識者によるかわまちづくり検討会、学識者ワーキングなどを設置して、パブリックコメントや地域でのワークショップなど、地域の方々の意見を伺いつつ、検討を実施してきました。

昨年6月、約1年間にわたり検討してきた検討内容の中間成果を報告する場として、市民報告会を開催し、地域の方々約170名にご参加いただき、意見交換を実施しました。

その後、継続的に地域からの意見を頂き整備に反映するために「市民部会」を新たに位置づけ、これまでに住吉・大橋地区、中央・門脇1丁

目地区、井内・藤巻地区、八幡・不動地区、川口・湊地区の5地区において、地域の方々、約160名にご参加いただき、ワークショップ形式による地域に重点を置いた水辺デザインを検討してきました。

今回、堤防周辺の土地利用が具体化してきました南浜・門脇2丁目・3丁目地区、ほか5地区の市民部会を順次開催しているところでございます。

この市民部会では、これまで伺いました地域の方々のご意見をもとに検討した「新たな水辺空間の施設配置」の報告と意見交換を行うこととしております。

参加は無料でございますが、会場の定員がございますので事前に事務局へのお申込みをおねがいしております。

古くから川湊として発展してきた石巻。心の原風景である旧北上川と皆様の生活とのつながりをより深いものとし、後世に誇れる石巻のかわまちづくりを目指して、皆様のご参加をお待ちしております。